

# 川崎 真裕美選手(笠間市出身) 北京オリンピック出場決定!

## がんばれ マユミ! 【女子競歩20<sup>キロ</sup>】

今年8月に開かれる北京オリンピック陸上競技・女子競歩20<sup>キロ</sup>の日本代表に、川崎真裕美選手(笠間市福田出身・海老澤製作所)が選ばれました。川崎選手の五輪出場は、2004年のアテネ大会に続いて2回目の快挙。日本を代表するトップアスリートにお話を聞いてみました。



◆競歩ってどんなスポーツ?  
常にどちらかの足が地面に着いていること、そして前脚が接地から垂直の位置までまっすぐで、膝が曲がらないという2つのルールがあります。

◆普段の練習量は?  
1か月に600キロメートルくらいです。追い込む時期は、1回の練習で35キロメートルをこなすこともあります。

◆自分にとって競歩とは?  
人生そのものです。

◆ジnkスってありますか?  
くしゃみを1回したときに、良いたことが起こります。

◆スタートの時、どんなことを考えていますか?  
大切なのは、だれに勝つ・負けるではなく、自分に勝つことだと思っています。

◆北京プレ五輪(4月18日)で経験した現地対策は?  
課題は、コースに敷き詰められた「石畳の硬さ」と夏の暑さだと感じました。改善点がたくさんありそうです。それと、大気汚染がだいぶ心配されています。でも、

持ち前の鈍感力「気にしないこと」で乗り切れると思います。

◆今後の夢は?  
オリンピックでメダルを取ることでです。

◆自己PRをお願いします  
積極的なレース展開で、先行逃げ切りが得意です。世界大会の経験とタフになった精神力で、世界の舞台でも自信が持てるようになりました。現在、世界で戦えるパワーを充電中です。

◆応援している笠間市民に一言お願いします  
競歩日本人女子で世界初の入賞を目標にしています。笠間市に恩返しをしたいと思いますので、応援をよろしくお願いします。



写真提供：川崎選手

### 川崎選手プロフィール

1980年5月10日生まれ(28歳) 笠間市福田出身  
身長：167cm 血液型：AB型

笠間市佐城小学校・東中学校から県立下館第二高校へ。2年生から競歩を始め、3年生で国体5位入賞(高校新)。筑西市の(株)海老澤製作所に入社後も競歩生活を続け、日本記録を塗り替えながら2004アテネオリンピックに出場。2008年は、第91回日本陸上20<sup>キロ</sup>(神戸市)で大会新、第32回全日本根上競歩兼アジア競歩選手権20<sup>キロ</sup>(能美市)で優勝、北京プレ五輪競歩20<sup>キロ</sup>で8位、ホクレンディスタンスチャレンジ(士別市)10<sup>キロ</sup>を日本新記録で優勝し、6月30日、北京オリンピック代表に正式決定。